

いざという時、マステックが
お役に立ちます。

電気は貯めて使いましょう
ライフラインの確保について

これからは電気は貯めて使いましょう。

台風、豪雨や地震等により各地で停電が発生しています。東京都の場合、避難所では最低72時間の電力キープが求められています。

マステックの太陽光発電併用型インバーターシステム(M-EAS)は、時代のニーズにマッチしています。電気の自給自足型ですので、いざという時安心です。

いざという時のライフラインの確保

ライフラインの確保で一番重要なのは、水です。それに電気があれば、カップ麺やビスケット等の食料の備蓄で、楽に一週間は生きられます。電気は浄水装置や調理のために必要ですし、携帯を充電し情報が得られ、ラジオやTV等でニュースをきくことも出来ます。

水の確保

マステックRO膜海水淡水化装置（避難所仕様）

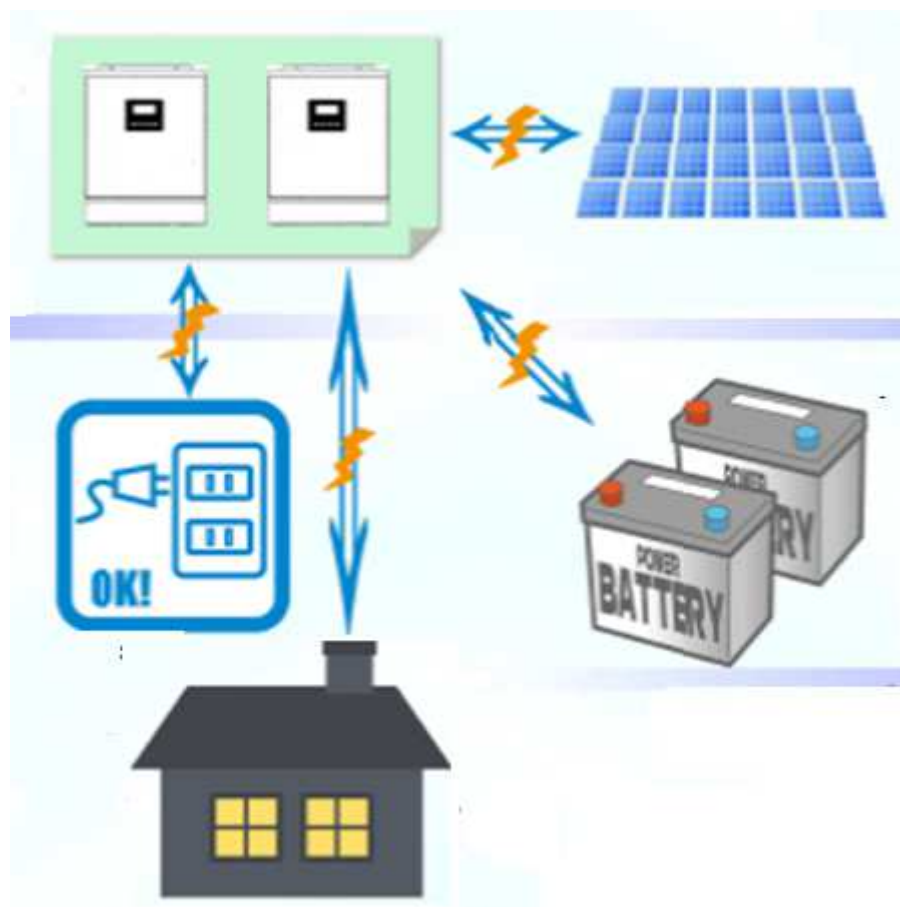


- ① DC24V、AC100V inverter Control panel
 - ② Upper cover made from FRP Needle valve, filter, RO membrane
 - ③ Lower cover & Chassis Plunger pump, heavy items such as batteries
- Size: 75×50×30 cm Weight: 55 kg

この装置で一日500Lの美味しい水ができます。水は海水でも汚染水でも問題ありません。標準仕様1台150万円
淡水専用の場合は、MFフィルター使用で1台100万円以下です。細かい仕様についてはご相談下さい。

電気の確保

マステックエネルギー安心システム (M-EAS)



M-EASで電気の自給自足
ができます。定年後の豊
かな暮らしに繋がります。
M-EAS 5kW標準ユニット：
60万円
出力や電池容量等の仕様
についてはご相談下さい。

移動手段の確保

リペアムゲルでお手持ちの自転車のノーパンク化をすれば、瓦礫等悪コンディションでもOK！



12年前のマステックの
ノーパンク化試作1号車
です。未だに現役です。
ノーパンク化加工費：
1万円
加工ショップについては
ご相談下さい。